

平成26年度
青森市第三セクター経営評価シート

| | |
|------|-------------------|
| 法人名称 | 職業訓練法人 青森情報処理開発財団 |
|------|-------------------|

| | |
|-------|----------------|
| 市所管部課 | 経済部 雇用創出・企業立地課 |
|-------|----------------|

| 評価区分 | 法人名、市所管部（課）名 | 評価者の役職・氏名 |
|-------|-------------------|-----------|
| 第一次評価 | 職業訓練法人 青森情報処理開発財団 | 理事長 鹿内 博 |
| 第二次評価 | 経済部 雇用創出・企業立地課 | 部長 佐々木 淳一 |

I 経営評価表

◎基本的視点1：公共性・公益性の視点

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|---|---|
| 評価項目 | 目的適合性（設立目的の検証、事業主体の妥当性、事業の必要性、市施策への貢献度） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | ICT社会の進展や市政政策の推進の中で、法人設立時の意義は一層高まっている。 また、入学・就職の状況からは市民・県民のニーズを充分反映しており、低廉な費用で充実した職業訓練を受けられる第3セクターとしての役割には高いものがある。 | ユビキタスネットワーク社会が進展し、情報セキュリティに対する危機管理対策やICTを活用した災害対策の強化等に対応できる人材が求められる中、当該施設の役割は高まっており、若年者や求職者の人材育成や地元企業への労働力の供給等を通じて、地域経済の活性化に貢献している。 |
| 今後の 取組方針 | 入学生の確保、効果的な訓練指導、地元主体の就職活動等、魅力・特色のある運営を着実に継続する。 | 地域において、情報処理技能者を養成する施設として運営して行けるよう、引き続き、関係機関等と連携して支援していく。 |

◎基本的視点2：効果的・効率的な事業の視点

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|--|--|
| 評価項目 | 効率性・効果性（事業実施手法等の見直し、経費の見直し） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | 人件費・物件費の圧縮に毎年度取り組んでおり効果も出ている。また、社会ニーズに対応したカリキュラムや科構成の見直しを行い、効果的な職業訓練に取り組んでいる。 | 経営改善計画に基づき、社会ニーズに対応したカリキュラム及び科構成の見直しを行うとともに経費節減の徹底などに取り組んでいる。 |
| 今後の 取組方針 | 今後も一層の経費削減や組織の効率化を図ると共に社会ニーズを充分踏まえた職業訓練とすべく、その内容の定期的な見直しを行う。 平成26年度からは、授業時間数を増やし、就職対策等を強化している。 | 引き続き、社会ニーズに対応したカリキュラムの見直しや事務の効率化を図るとともに、経費の節減に取り組むよう働きかける。 |

◎基本的視点3：独立した経営体としての視点

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|---|--|
| 評価項目 | 組織運営の健全性（経営マネジメントの検証、個人情報の保護、再委託の見直し） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | 経営状況、経営方針、経営課題等は定期的あるいは随時職員に周知している。 また諸規程は随時見直しており、経済、収支環境に応じた昇給とするなど、柔軟性を持たせている。 平成24年度からは毎月内部監査を実施し、組織運営の健全性強化に努めている。 | 経営改善計画に基づき、組織体制の見直しや適正な教職員数の確保に努めるとともに、内部監査の毎月実施や個人情報保護の徹底に取り組んでいる。 |
| 今後の 取組方針 | 健全な組織運営を維持するため、PDCAの強化、内部監査の定期的な実施を継続する。 | 引き続き、適正な教職員数を確保するとともに個人情報保護を徹底するよう働きかける。 |

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|--|--|
| 評価項目 | 財務の健全性（財務環境、資産運用の適正性、財務諸表の適正性） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | 累積欠損金も無く、単年度黒字経営を継続している。目的別積立金の整理も実施した。また、退職給付引当金の必要額全額と賞与引当金を計上した。 経営状況は入学生数に大きく依存するため、安定した入学生の確保が大きな課題である。 | 累積欠損金もなく、単年度黒字を継続するなど、健全な財務環境にあるが、引き続き、入学生及び自主財源の確保並びに経費の節減に取り組む必要がある。 |
| 今後の 取組方針 | 単年度黒字経営を維持すると共に新公益法人会計基準（平成20年度版）におおむね準拠した会計処理を平成25年度から導入した。 | 引き続き、入学生や自主財源の確保を図るとともに経費節減の徹底を働きかける。 また、経理事務精通者の監事就任を促す。 |

平成26年度 青森市第三セクター経営評価シート

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|--|--|
| 評価項目 | 透明性（情報公開に関する取組） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | <p>本財団の情報公開規程に基づき公開している。 （窓口を設置し閲覧可能） またホームページにて事業報告や決算報告等も公開した。</p> | <p>当該法人において情報公開規程を整備しており、情報公開を適正に実施している。</p> |
| 今後の 取組方針 | <p>上記を継続する。</p> | <p>引き続き、適正な情報公開の実施を働きかける。</p> |

| | 第一次評価（法人の見解・意見等） | 第二次評価（市所管部の見解・意見等） |
|---------------------------|--|--|
| 評価項目 | 自立性（経営に対する市の関与） | |
| 評価結果 | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する | <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好 <input type="checkbox"/> 改善の余地あり <input type="checkbox"/> 大いに改善を要する |
| 評価理由 又は 経営上の 課題等 | <p>経営は財団主体で取り組んでおり、黒字経営を継続している。市からの補助金も平成22年度より廃止となった。</p> | <p>当該法人が主体となって経営し、黒字経営を継続しているが、引き続き、健全な経営を維持する必要がある。</p> |
| 今後の 取組方針 | <p>上記を継続し自主財源で事業の継続・発展を図る。</p> | <p>自主財源の確保や経費節減等を通じた健全な経営を維持できるよう、関係機関等と連携して支援していく。</p> |

II 法人の今後のあり方に関する取組状況

〔「青森市第三セクターに関する基本方針（平成22年10月）」に掲げた取組予定〕

| 作業事項 | 実施主体 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度以降 |
|-------------------------|------|---------|---------|--------|--------|---------|
| 経営上の課題等整理(収入改善策、運営見直し等) | 法人 | ○ | | | | |
| 経営改善計画の策定、公表 | 法人 | ●-----→ | -----→ | | | |
| 経営改善計画の実施(3ヵ年) | 法人 | | ●-----→ | -----→ | -----→ | |
| 今後の動向をふまえた法人のあり方 | 市・法人 | | 継続検討 | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

〔取組実績・進捗評価〕

| 主体 | 取組実績 (取組内容) | 進捗評価 | | | |
|----|-----------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
| 法人 | 存続問題の中で課題等を整理し、市と協議の上、対応策等を確定させた。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 上記の課題等を含め、経営改善計画を策定し、公表した。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 市 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

【進捗評価凡例】

- ◎：予定どおり実施し終了した
- ：実施中（着手済み）ではあるが、概ね予定どおりに進んでいる
- △：実施中（着手済み）ではあるが、予定についての取組みがあまりできていない
- ×：取組んでいない（未実施・未着手）

〔進捗評価が「△」「×」の場合〕

| 法人コメント | 市所管部コメント |
|--------|----------|
| | |

Ⅲ 付属資料（経営評価にあたっての点検項目）

①点検結果〔総括〕

| 経営評価にあたっての 基本的視点 | 評価項目 | 点検 項目数 | 第一次点検結果 (法人点検) | 第二次点検結果 (市所管部点検) |
|---------------------|----------|-----------|-------------------|---------------------|
| 1. 公共性・公益性の視点 | 目的適合性 | 9 | ◎ : 7 個 | ◎ : 7 個 |
| | | | ○ : 2 個 | ○ : 2 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| 2. 効果的・効率的な事業の視点 | 効率性・効果性 | 6 | ◎ : 5 個 | ◎ : 5 個 |
| | | | ○ : 1 個 | ○ : 1 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| 3. 独立した経営体としての視点 | 組織運営の健全性 | 16 | ◎ : 14 個 | ◎ : 14 個 |
| | | | ○ : 2 個 | ○ : 2 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| | 財務の健全性 | 10 | ◎ : 8 個 | ◎ : 8 個 |
| | | | ○ : 2 個 | ○ : 2 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| | 透明性 | 5 | ◎ : 4 個 | ◎ : 4 個 |
| | | | ○ : 1 個 | ○ : 1 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| | 自立性 | 7 | ◎ : 7 個 | ◎ : 7 個 |
| | | | ○ : 0 個 | ○ : 0 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |
| 合 計 | | 53 | ◎ : 45 個 | ◎ : 45 個 |
| | | | ○ : 8 個 | ○ : 8 個 |
| | | | × : 0 個 | × : 0 個 |

点検結果の凡例

- ◎ : 十分妥当である、十分良好である、十分対応している、十分取り組んでいる など
 ○ : 概ね妥当である、概ね良好である、改善の余地がある、一定程度取り組んでいる など
 × : 改善を要する、非常に悪い、不十分であり改善を要する、取り組んでいない など

②点検表

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | 点検結果 | | | | |
|---|--|--|-----------------|-------|----|---|
| | | 第一次点検 | | 第二次点検 | | |
| | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 | |
| 評価項目 | (1) 目的適合性 | | | | | |
| (ア) 設立目的の検証 | | | | | | |
| | | ※「×」の場合はその理由を記載 | | | | |
| ① | 設立目的（公益目的・役割）は、現在の社会経済状況に合致しているか（希薄化していないか） | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：すべて合致している（希薄化していない） ×：一部合致していない部分がある（一部希薄化した） | | | | | | |
| (イ) 事業主体の妥当性 | | | | | | |
| | | ※選択理由を記載 | | | | |
| ② | 法人の実施する公益的事業が他の団体（NPO、民間事業者、他第三セクターなど）と競合していないか | 競合する同種の職業訓練事業者は無く、低廉な授業料での職業訓練事業は民間経営においては厳しいものとする。また教育スタッフは情報処理実務経験者及び地元情報処理企業からの出向であるため、実践力を培う教育内容となっている。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：競合していない、または競合しているが、合理的理由により差別化できる ○：合理的理由はないが、代替は困難である ×：競合しており、代替は比較的容易である | | | | | | |
| ③ | 法人の実施する公益的事業は、市が直接実施するよりも優れている点はあるか（下記の該当項目を○→■） | <ul style="list-style-type: none"> ■ 迅速な意思決定や課題対応等機動性の面で市直営よりも優れている ■ 各種コストの抑制やスピーディーな事務処理等効率性の面で市直営よりも優れている ■ プロパーに専門職員を擁している等、専門性の面で市直営よりも優れている ■ 上記以外の要素から、市直営よりも優れている <p style="margin-left: 20px;">財団を支える理事や評議員となっている地元企業から、就職支援等の面において様々な協力を得られることが、訓練生の地元就職率向上に結びついている。</p> | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：3項目以上 ○：2項目 ×：1項目以下 | | | | | | |
| | | ※それぞれの役割・責任分担を記載 | | | | |
| ④ | 市と法人の役割分担や責任分担が明確化されているか | 市 | 会計監査等のチェック機能 | | | |
| | | 法人 | 理事会で決議した業務を遂行する | | | |
| ◎：明確化されている ×：明確化されているとは言えない | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | | | | 点検結果 | | | | |
|--|--|--|--|--|-----------|-------|-----------|----|---|
| | | | | | 第一次 点検 | | 第二次 点検 | | |
| | | | | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 | |
| (ウ) 事業の必要性 | | | | | | | | | |
| ⑤ 法人の実施している公益的 事業に対する市民ニーズは低下していないか | 主な点検指標名 | | | | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | |
| | 訓練生(入学生)の募集(人) | | | | 64 | 73 | 75 | | |
| | 就職率(%) | | | | 82 | 89 | 93 | | |
| | 地元就職者の割合(%) | | | | 90 | 85 | 89 | ◎ | ◎ |
| | | | | | | | ◎ | ◎ | |
| ◎：市民ニーズは非常に高い ○：市民ニーズは概ね高い ×：市民ニーズは低下している、または市民ニーズを把握していない | | | | | | | | | |
| (エ) 市施策への貢献度 | | | | | | | | | |
| ⑥ 法人が実施している公益的 事業は、市の諸施策の方向性と合致しているか | ※市の諸施策（事業名）を記載 | | | | | | | | |
| | ①人口減少、少子高齢化の進展への対応 高卒者を入学生として受け入れる事で、若年層の県外流出を防止すると共に、卒業生の80%以上が地元就職し、地域経済活動の一端を担っていることから市の施策と合致しているものとする。 ②高度情報通信社会の進展への対応 高度情報化社会に対応しうる人材を輩出し、多くが地元就職していることから、市の施策と合致しているものとする。 | | | | | | | ◎ | ◎ |
| ◎：すべて合致している ○：合致している部分の方が多い ×：合致している部分が少ない、またはほとんど合致していない | | | | | | | | | |
| ⑦ 第三セクターとして積極的に公益的 事業の展開に取り組んでいるか | ※主な取組内容等を記載 | | | | | | | | |
| | 地域社会が求める優秀な人材を輩出し地域の発展に寄与するため、より高度な知識や技術を持った人材の育成に取り組んでいる。 また、地域ニーズを把握するため、定期的に高校や企業を訪問している。 | | | | | | | ○ | ○ |
| ◎：十分（市の期待以上）取り組んでいる ○：概ね（市の期待どおり）取り組んでいる ×：取り組みが不十分である | | | | | | | | | |
| ⑧ 事業成果は向上しているか | 主な点検指標名 | | | | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | |
| | 訓練生(入学生)の募集(人) | | | | 64 | 73 | 75 | | |
| | 就職率(%) | | | | 82 | 89 | 93 | | |
| | | | | | | | | ○ | ○ |
| ◎：十分（市の期待以上）向上している ○：概ね（市の期待どおり）向上している ×：向上していない、または成果を把握していない | | | | | | | | | |
| ⑨ 公益的 事業の事業計画や目標数値、成果の分析、具体的な改善策などについて法人と市所管部が十分協議し、相互連携に努めているか | | | | | | | | ◎ | ◎ |
| | | | | | | | | ◎ | ◎ |
| ◎：十分に協議し、相互連携に努めている ×：不十分であり改善を要する | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|------------------------|---|---|---|---|---|
| 目的適合性 点検結果計（点検項目数：9項目） | ◎ | 7 | 7 | 7 | 7 |
| | ○ | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | | | | 点検結果 | | | |
|--|--|-------|--------|--------|-----------|----|-----------|----|
| | | | | | 第一次 点検 | | 第二次 点検 | |
| | | | | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| 評価項目 | (2) : 効率性・効果性 | | | | | | | |
| (ア) 効率性の検証 | | | | | | | | |
| ① 販売・一般管理費比率は適正か【地方公社・会社 法人】 | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | | | |
| | 販売・一般管理費比率 (%) <合理的理由> | | | | - | - | - | - |
| ◎ : 横ばい、または低くなっている ○ : 上昇傾向にあるが、合理的な理由がある × : 上昇傾向にあり、適正でない - : (評価対象外) | | | | | | | | |
| ① 管理費比率は適正か 【公益法人】 | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | | | |
| | 管理費比率 (%) <合理的理由> 平成23年度に機器リース料の立替払い発生(24,881千円) 平成23年度に校舎資産計上による減価償却費の増(1,032千円) 平成24年度は機器リース資産の計上による減価償却費の増(45,318千円) 平成25年度は減価償却費の増加(1,359千円)による若干の比率増 | 39.1 | 50.4 | 51.0 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ◎ : 横ばい、または低くなっている ○ : 上昇傾向にあるが、合理的な理由がある × : 上昇傾向にあり、適正でない - : (評価対象外) | | | | | | | | |
| ② 人件費比率は適正か | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | | | |
| | 人件費比率 (%) <合理的理由> | 65.9 | 49.5 | 50.2 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎ : 横ばい、または低くなっている ○ : 上昇傾向にあるが、合理的な理由がある × : 上昇傾向にあり、適正でない | | | | | | | | |
| ③ 職員1人当たりの収益高 | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | | | | |
| | 職員1人当たりの収益高(千円) <合理的理由> | 9,538 | 10,279 | 12,300 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎ : 横ばい、または上昇傾向にある ○ : 低下傾向にあるが、合理的理由がある × : 低下傾向にあり、適正でない | | | | | | | | |
| (イ) 効果性の検証 | | | | | | | | |
| ④ 市民ニーズの把握に努めているか | ※取組事例等を記載 | | | | | | | |
| | 高校訪問、企業訪問等を継続して実施し、地域ニーズの把握に努めている。 | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎ : あらゆる機会をとらえ、積極的に調査を行い、把握に努めている ○ : 十分ではないが、必要に応じ把握に努めている × : 不十分であり改善を要する | | | | | | | | |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | 点検結果 | | | |
|---|-----------|----|-----------|----|
| | 第一次 点検 | | 第二次 点検 | |
| | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| ⑤ 事業毎に定量的な目標数値を設定し、達成状況を評価・分析しているか | | | | |
| ◎：すべての事業に定量的な目標を設定し、評価・分析している ○：一部の事業のみに定量的な目標を設定し、評価・分析している ×：ほとんど目標を設定していない、または評価・分析していない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑥ 事業遂行の効率性向上のため、毎年度事業内容、事業費及び事務処理上の問題点の把握や原因分析を行い、改善を図っているか | | | | |
| ◎：毎年度検証し、積極的に改善・見直しに努めている ○：毎年度検証していないが、必要に応じて改善・見直しに努めている ×：ほとんど検証していない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|---|
| 効率性・効果性 点検結果計（点検項目：6項目） | ◎ | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | ○ | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | 点検結果 | | | |
|-----------------|--|-------|----|-------|----|
| | | 第一次点検 | | 第二次点検 | |
| | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| 評価項目 | (3) 組織運営の健全性 | | | | |
| (ア) 経営マネジメントの検証 | | | | | |
| ① | 意思決定機関である理事会（取締役会）を適正に開催しているか ◎： 定期に加え、必要の都度機動的に開催している ○： 定期的な開催のみにとどまっている ×： ほとんど開催していない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ② | 役員報酬・退職金に関する規程を整備し、公表しているか ◎： 規程等を整備し、公表している ○： 規程等を整備しているが公表していない ×： 策定（検討）中、または策定予定なし | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ③ | 経営に関する方針や計画を策定しており（明らかにされており）、全職員に周知しているか ◎： 策定されており、全職員（社員）に周知徹底している ×： 策定されていない、または策定しているが一部の職員しか把握していない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ④ | 経営目標数値を設定する際は、組織構成員が責任をもって参画するとともに、目標を達成するために必要な業務遂行上の権限・責任の明確化を図っているか ◎： 規程等により権限・責任とも明確になっている ○： 規程等により権限のみ明確になっている ×： 明確になっていない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑤ | 外部経営環境（社会経済動向・同業他法人の経営活動など）の変化に留意し、経営目標数値と実績を比較、分析して、その結果に応じて改善策や計画を見直すシステム（PDCAマネジメントサイクル）を確立しているか ◎： システムが確立され、かつ十分機能している ○： システムは確立されているが、改善の余地がある ×： システムが確立されていない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑥ | 内部統制に関する各種規程等（就業規則、職務分掌規程、決裁規程など）が整備され、かつ定期的に見直しているか ◎： 各種規程等が整備され、毎年度検証している ○： 各種規程等を整備しているが、毎年度検証していない ×： 各種規程等が不十分である、またはほとんど見直ししていない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑦ | 法人内部の不正や不規則を発見し、また未然に防ぐことを目的に、内部監査（当該業務担当者以外の者による相互監査）を定期的の実施しているか ◎： 実施要綱等を整備し、毎年度実施している ○： 実施要綱等は整備していないが、毎年度実施している ×： 実施していない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑧ | コンプライアンス（法令順守）に関する取組を実施しているか（下記の該当項目を□→■） □ コンプライアンスに関する内容を規定している □ ルールブックやマニュアルを作成し、職員に配布する等周知を図っている ■ 職員に対する啓発等研修の場を設定している ■ 業務監査体制を強化する体制整備や取組みを行っている □ その他、コンプライアンス経営を充実するための取組みを行っている [] ◎： 3項目以上 ○： 2～1項目 ×： 0項目 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ⑨ | 階層別研修、専門研修及び自己啓発研修などの職員の資質向上並びに優秀な人材の確保を図るための研修を計画的に実施しているか ◎： 人材育成計画にもとづき、計画的に研修を実施している ○： 人材育成計画は策定していないが、必要な研修を計画的に実施している ×： 計画的に研修が行われていない、または研修内容が十分とは言えない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | 点検結果 | | | |
|--|--|-------|-------|-------|----|
| | | 第一次点検 | | 第二次点検 | |
| | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| ⑩ 経営状況、事業内容等を勘案した職員給与制度に関する規程を整備し、適正に運用しているか | ◎： 法人独自の給与規程を整備し、適正に運用している | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ○： 市給与体系を一部準用した規程を整備し、適正に運用している ×： 規程がない、または市給与体系を全部準用した規程を整備している | | | | |
| ⑪ 職員の能力や実績を適正に評価し処遇や給与などに反映させる人事評価制度・給与制度を導入し、適正に運用しているか | ◎： 人事・給与制度を整備し、適正に運用している | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ○： 整備（検討）中、または各制度はあるが十分機能していない ×： 整備予定なし | | | | |
| ⑫ 業務内容、業務量に応じた組織機構の見直し（課・係の再編成、事務分掌の変更等）に取り組んでいるか | ◎： 毎年度検証し、必要に応じて見直しをしている | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ×： ほとんど見直ししていない | | | | |
| (イ) 個人情報の保護 | | | | | |
| ⑬ 個人情報の保護に関する規程等を整備し、公表しているか | ◎： 規程等を整備し、公表している | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ○： 規程等を整備しているが公表していない ×： 策定（検討）中、又は策定予定なし | | | | |
| (ウ) 再委託の見直し | | | | | |
| ⑭ 受託事業の再委託比率が50%を超えていないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | |
| | 再委託比率 (%) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| | <合理的理由> | | | | |
| | ◎： 再委託はない、または再委託比率は50%を超えていない ○： 50%を超えているが、特殊な事情があるなど合理的理由がある ×： 50%を超えており、合理的理由がない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑮ 受託事業の再委託比率が高まっていないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | |
| | 再委託比率 (%) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| | <合理的理由> | | | | |
| | ◎： 再委託はない、再委託比率は低下している、または横ばいである ○： 上昇傾向にあるが、特殊な事情があるなど合理的理由がある ×： 上昇しており、合理的理由がない | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑯ 受託事業の再委託にあたっては、外部委託基準（ルール）等を整備するとともに、コスト低減のために入札方式や契約方法を工夫するよう努めているか | ◎： 再委託はない、または基準等を整備し、コスト低減に努めている | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ○： 基準等は整備していないが、コスト低減に努めている ×： 入札方式や契約方法を見直していない | | | | |

| | | | | | |
|---------------------------|---|----|----|----|----|
| 組織運営の健全性 点検結果計（点検項目：16項目） | ◎ | 14 | 14 | 14 | 14 |
| | ○ | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | | | | 点検結果 | | | |
|--|---|---------|---------|---------|-------|----|-------|----|
| | | | | | 第一次点検 | | 第二次点検 | |
| | | | | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| 評価項目 | (4) 財務の健全性 | | | | | | | |
| (ア) 財務環境 | | | | | | | | |
| ① 当期利益を継続的に確保しているか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 当期損益 (千円) | 30,908 | 10,604 | 39,780 | | | | |
| ◎：十分確保している (当期を含め3年・2年連続黒字) ○：確保している (当期のみ黒字) ×：継続的に確保できていない (当期を含め赤字) | | | | | | | | |
| ② 累積欠損金を計上していないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 累積損益 (千円) | 435,314 | 445,918 | 485,698 | | | | |
| ◎：累積欠損金はない ○：累積欠損金はあるが、減少傾向にある ×：累積欠損金は横ばい、または増加傾向にある | | | | | | | | |
| ③ 自己資本 (正味財産) 比率が適正で、かつ低下傾向になっていないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 法人設定の適正值 (%) | 85.0 | 85.0 | 85.0 | | | | |
| | 実績値 (%) | 87.2 | 66.0 | 72.1 | | | | |
| | <適正值の考え方> 負債の大部分は入学予定者からの前受授業料、前受入学金であり、それ以外の負債を極力抑えた場合の適正值と考える。 平成24年度はリース資産 (181,274千円) が増加したため。 | | | | | | | |
| ◎：適正で、かつ低下傾向にはない ○：適正で、かつ低下傾向にあるが、緩やかである ×：著しく低い、または近年大幅に低下する傾向にある | | | | | | | | |
| ④ 流動比率が適正で、かつ低下傾向になっていないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 法人設定の適正值 (%) | 120.0 | 120.0 | 120.0 | | | | |
| | 実績値 (%) | 233.7 | 283.9 | 396.8 | | | | |
| | <適正值の考え方> 流動資産は主に支払のための預貯金、流動負債は主に前受授業料、前受入学金であり、120程度が適正值と考える。 ※平成23年度は未収金 (国の補助金40,000千円) が発生し、実績値が増加。平成24年度は未収金 (国の補助金56,000千円) の増額により、実績値が増加。平成25年度は未収金 (国の補助金77,658千円) の増額、前受授業料等の減少で実績値が増加。 | | | | | | | |
| ◎：適正で、かつ低下傾向にはない ○：適正で、かつ低下傾向にあるが、緩やかである ×：著しく低い、または近年大幅に低下する傾向にある | | | | | | | | |
| ⑤ 借入金割合が適正か | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 借入金割合 (%) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | | |
| | <合理的理由> | | | | | | | |
| ◎：借入金は無い、または横ばい、低くなっている ○：上昇傾向にあるが、合理的理由がある ×：上昇傾向にあり、適正でない | | | | | | | | |
| ⑥ 借入金は返済計画どおり着実に返済されているか | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ◎：借入金は無い、または借入金当初の返済計画どおり返済が可能 ○：当初の返済計画の見直しを行った ×：返済計画の見直しが必要である | | | | | | | |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | 点検結果 | | | |
|--|-------|----|-------|----|
| | 第一次点検 | | 第二次点検 | |
| | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| ⑦ 将来の法人運営上必要な経費などを適正に積み立てているか（退職給付引当資産、減価償却引当資産、施設建設積立金など） ◎： 適正に積み立てており、不足は生じていない ○： 一定程度積み立てているが、経営上重大な不足は生じていない ×： 積み立てていない、または経営上重大な不足が生じている | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| (イ) 資産運用の適正性 | | | | |
| ⑧ 資産の運用に関する規程（管理運用に係る事務手続き、資金運用体制、資金運用に関する方針や運用基準を明確化したもの）を整備し、適正に運用しているか ◎： 規程等にもとづき、適正に運用している ○： 規程等は整備していないが、適正な運用に十分留意している ×： 不十分であり改善の余地がある | ○ | ○ | ○ | ○ |
| (ウ) 財務諸表の適正性 | | | | |
| ⑨ 土地開発公社経理基準要綱を適用し、かつ基準に準拠した会計処理がなされているか【地方公社】 ◎： 土地開発公社経理基準要綱を適用し、かつ適正な会計処理がなされている ×： 不十分であり改善を要する －： （評価対象外） | － | － | － | － |
| ⑨ 一般に公正妥当と認められる企業会計の基準を適用し、かつ基準に準拠した会計処理がなされているか（退職給付会計の適用、賞与・役員退職慰労引当金等所要の引当計上など）【会社法法人】 ◎： 企業会計の基準を適用し、かつ適正な会計処理がなされている ×： 不十分であり改善を要する －： （評価対象外） | － | － | － | － |
| ⑨ 最新の公益法人会計基準（平成20年改正基準）を適用し、かつ基準に準拠した会計処理がなされているか（退職給付会計の適用、賞与・役員退職慰労引当金等所要の引当計上など）【公益法人】 ◎： 最新の公益法人会計基準を適用し、かつ適正な会計処理がなされている ×： 不十分であり改善を要する －： （評価対象外） | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑩ 「経理事務精通者による監事への就任」、「経理事務精通者による経理指導・相談体制の構築」、「外部監査制度の導入」により計算書類等の適正化に努めているか ◎： 2つ以上に対応している ○： 1つに対応している ×： いずれにも対応していない | － | ○ | － | ○ |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|---|
| 財務の健全性 点検結果計（点検項目：10項目） | ◎ | 8 | 8 | 8 | 8 |
| | ○ | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | 点検結果 | | | |
|-----------------------|--|-----------|----|-----------|----|
| | | 第一次 点検 | | 第二次 点検 | |
| | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| 評価項目 | (5) 透明性 | | | | |
| (ア) 情報公開に関する取組 | | | | | |
| ① | 情報公開に関する規程を整備し、かつ公表しているか ◎： 規程等を整備し、公表している ○： 規程等を整備しているが公表していない ×： 策定（検討）中、又は策定予定なし | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ② | 事業報告や決算報告等は、自ら積極的に公表しているか ◎： 関係法令等で定められている以上の項目も公表している ○： 関係法令等で定められている項目のみ公表している ×： 関係法令等で定められている項目の一部のみを公表している | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ③ | 公表にあたっては、解説や補足説明を付すなどして市民に分かりやすい公表に努めているか ◎： 十分努めている ○： 十分ではないが、ある程度努めている ×： 取組が不十分である | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ④ | 公表している事業報告や決算報告等は、法人事務所及び市所管課に備え置くほか、インターネット（HP）も活用して公表しているか ◎： インターネット（HP）を活用して公表している ○： インターネット（HP）による公表を今期予定している ×： インターネット（HP）による公表を検討中、または予定なし | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ⑤ | 第三セクターとして市民ニーズに応じた、ディスクロージャー（情報公開）及びアカウンタビリティ（説明責任）に努めているか ◎： 十分努めている ○： 十分ではないが、ある程度努めている ×： 取組が不十分である | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

| | | | | | |
|---------------------|---|---|---|---|---|
| 透明性 点検結果計（点検項目：5項目） | ◎ | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | ○ | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 具 体 的 点 検 項 目 等 | | | | | 点検結果 | | | |
|--|---|---|-------|-------|-------|----|-------|----|
| | | | | | 第一次点検 | | 第二次点検 | |
| | | | | | 前年 | 今年 | 前年 | 今年 |
| 評価項目 | (6) 自立性 | | | | | | | |
| (ア) 経営に対する市の関与 | | | | | | | | |
| ① 市からの収入（競争によらないもの）割合は上昇傾向になっていないか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | - | ◎ | - | ◎ |
| | 市からの収入（競争によらないもの）割合（%） | 1.1 | 1.1 | 0.2 | | | | |
| <合理的理由> | | | | | | | | |
| ◎：市からの収入（競争によらないもの）はない、または割合は低下傾向にある ○：割合は横ばいである、または割合は上昇傾向にあるが合理的な理由がある ×：割合は上昇傾向にある | | | | | | | | |
| ② 自主財源の確保に向けた取組を実施し、かつその成果は向上しているか | 点検指標名 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 入学生募集（人） | 64 | 73 | 75 | | | | |
| <取組事例の主なもの> 存続問題で平成23年度は一時的に減少したが、平成24年度は増加(73名)している。入学生の確保に向け高校訪問、オープンカレッジ等の機会を増やすと共に媒体を使用したPR活動を強化している。 | | | | | | | | |
| ◎：積極的に取り組んでおり、一定の成果をあげている ○：積極的に取り組んでいるものの、成果にはつながっていない ×：取り組んでいない | | | | | | | | |
| ③ 補助金については、対象とする事業の公益性を十分に勘案するとともに、その成果等を的確に評価することにより見直しを図っているか | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：補助金はない、または成果等を的確に評価し、見直しを図っている ×：不十分であり改善を要する | | | | | | | | |
| ④ 委託料等については、市として期待する成果をあらかじめ明確にするとともに、額の算定にあたっては、類似民間事業者とも比較・検証し、見直しを図っているか | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：委託料等はない、または毎年度検証し、見直しを図っている ×：不十分であり改善を要する | | | | | | | | |
| ⑤ 市職員の派遣にあたっては、派遣目的・職務・人数・期間等に関する必要性を明確にするとともに、必要最小限に止めているか | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：市職員の派遣はない、または十分留意し、必要最小限に努めている ×：不十分であり改善を要する | | | | | | | | |
| ⑥ 役員の選任にあたっては、職務権限や責任にふさわしい人材や、民間の経営ノウハウを有した人材などの登用に努めているか | | | | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ◎：必要に応じて積極的に民間登用に努めている ×：市職員兼務、市職員OBが大半を占めている | | | | | | | | |
| ⑦ 市所管課からの指導等や第三セクター経営評価委員会からの提言等について積極的に対応しているか | 取組事例の主なもの | 平成21～22年度におけるカレッジ存続問題の中で今後のあるべき姿を市所管課と協議し、方向性、施設の所有形態等が決定した。また委員会の提言等への対応については、経営改善計画に基づき、HPによる情報公開、PDCAの定着化、内部留保の整理、内部監査の実施等に取組んでいる。 | | | | | | |
| | ◎：十分に対応している ○：十分に対応している項目が多い ×：十分に対応していない | | | | | | | |

| | | | | | |
|---------------------|---|---|---|---|---|
| 自立性 点検結果計（点検項目：7項目） | ◎ | 6 | 7 | 6 | 7 |
| | ○ | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | × | 0 | 0 | 0 | 0 |